

いわき市民の一員として安全・安心なまちづくりに向けて！

セブン&アイグループ合同 認知症サポーター養成講座開催

イトーヨーカドー

2016/6/29

イトーヨーカドー、セブン-イレブン、ヨークベニマルといわき市の4者は、2016年2月に地域活性化包括連携協定を締結いたしました。協定の具体的な連携事項の一つである「高齢者等の支援」の一環としていわき市平地区の地域包括支援センターと連携し、認知症サポーターの養成講座をセブン&アイグループ合同で開催しました。

地域の皆様との連携強化も踏まえ、従業員以外の方も参加可能な公開型の講座として開催しました。当日はお客様にも積極的にご参加いただき、セブン&アイグループ従業員と地域住民の皆様がコミュニケーションが図れるよう、一部内容をディスカッション形式にしたことで見学されるお客様も多く、認知症に対する認識・理解が深まったのではないかと思います。

通常業務での高齢者の見守りを継続するとともに、私生活においても見守り活動を推進し、安全・安心なまちづくりを目指してまいります。

セブン&アイ HLDGS.

CSRアクション



イトーヨーカドー
平店 総務マネジャー
佐藤 新一

イトーヨーカドー平店の店内で開催。お客様にもご参加いただきました。



講師には、平地区地域包括支援センターから保健師の方にお越しいただきました



セブン&アイ従業員とお客様と一緒に認知症について考え、話し合いました



イトーヨーカドーとヨークベニマルの従業員、セブン-イレブンオーナー様、
地域住民の方々が一緒に参加できる公開型の講座を実施しました

